

健康管理システム等標準化検討会（第5回）

議事概要

日時：令和4年11月22日（火）13:30～15:30

場所：WEB会議及び日本コンピューター株式会社りそな新橋ビル6F会議室

【議事次第】

1. 開会
2. 議事
 - (1) 開催要綱について
 - (2) 本日の検討会について
 - (3) 令和4年度下期スケジュールについて
 - (4) ベンダ分科会・WT後の対応概要について
 - (5) 標準仕様書決定までの手順について
 - (6) デジタル庁における検討状況等について
 - (7) 健康管理システム標準仕様書【第1.1版】(案)の決定について
 - (8) その他
3. 閉会

【配布資料】

資料1_開催要綱

資料2_第5回検討会の進め方

資料3_令和4年度下期スケジュール

資料4_ベンダ分科会・WT後の対応概要

資料5_標準仕様書決定までの手順

参考資料_WT・ベンダ分科会意見集約一覧

別途添付1_健康システム標準仕様書【第1.1版】案一式（見え消し）

別途添付2_健康システム標準仕様書【第1.1版】案一式

○議事概要

(議事(1)について)

事務局より健康管理システム等標準化検討会の開催要綱について説明が行われた。
意見、質問等なし

(議事(2)について)

事務局から本日の検討会の位置づけ、進め方について説明が行われた。
意見、質問等なし

(議事(3)について)

事務局から令和4年度下期スケジュールについて説明が行われた。
意見、質問等なし

(議事(4)について)

事務局からベンダ分科会・WT後の対応概要について報告された。
意見、質問等なし

<補足事項>

(事務局) 特定健診の標準化に関する最新の状況について

⇒(厚生労働省総務課) 保険局に確認したところ次の回答であった。特定健診業務については、令和4年度中に全国市区町村の実態把握を実施し、令和5年度から検討会の立ち上げ等を行い、公表に向けた本格的な準備を進めていきたいと考えている。現時点で詳細な公表時期を申し上げることはできないが、令和5年秋頃の公表を目指し、取り組んでまいりたい。

(事務局) 10月28日の成人保健・母子保健WTでの質問事項「子宮頸がん検診のデータ標準レイアウトについて、成人保健と母子保健の整合性について」厚生労働省での調整状況について

⇒(厚生労働省母子保健課) 母子保健と成人保健で考え方が異なる部分があるため、どこまで整合性をとるのかを含め検討すべきと考えている。現実的には自治体のニーズ合わせたパラメータ対応などが考えられるが、どのような選択肢があるかも含めて検討している。

(議事(5)について)

事務局より標準仕様書1.1版決定までの手順について説明された。
意見、質問等なし

(議事(6)について)

デジタル庁より共通機能等技術要件検討会、指定都市における課題等検討、実装類型の点検の状況や標準化全体に係る事項について説明された。

意見、質問等なし

<補足事項>

(事務局) 10月28日の母子保健WTでの質問事項「今後、データ標準レイアウトに変更があった場合や標準化のシステムの項目に変更が生じた場合にかかるシステム改修経費については、国からの補助金等があるか。」について
⇒ (デジタル庁) 補助金については所管の府省での検討になると考えている。

(議事(7)について)

確認結果を踏まえて、健康管理システム標準仕様書【第1.1版】(案)が決定された。
意見、質問等なし

(議事(8)について)

その他
意見、質問等なし

以上